

PICK UP!!

お 職員の推し本

続 窓ぎわのトットちゃん

黒柳 徹子 / 講談社

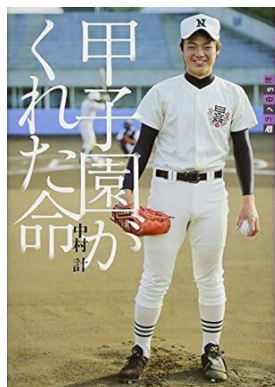


永遠のベストセラー、42年ぶりの続編です。戦争中の疎開生活と、戦後の東京生活、女優としての活動から現在までを、前作同様にやさしい筆致で描いています。驚いたのはどんな逆境にも負けないお母様のバイタリティ！戦時中の描写でも陰鬱にならないのは、トットちゃん本人の性格もありますが、ご家族、特にお母様の力が大きいと思いました。前作では描かれなかったお父様の出征と抑留、ご兄弟の話など、内容は盛りだくさん！昨年公開中の映画の続きにあたります。映画とセットでいかがでしょう。

甲子園がくれた命

中村 計 / 講談社

オリックスからファイターズへ移籍してきた、山崎福也投手のお話です。入団会見の際に、高校入学前に北海道の地で脳腫瘍を克服したお話をされていて、そんなに大きな病気を乗り越えてプロ野球選手になったなんて…！と驚きました。山崎投手の優しい人柄や信じる心の強さ、温かいご家族の支え、執刀医の先生との出会い…どれか一つでも欠けていたら、今の山崎投手はなかったかもしれません。北海道にとっても縁のある山崎投手。ファイターズでも活躍してくれることを期待しています♪



横道世之介

吉田 修一 / 毎日新聞社

自分のまわりにも「横道世之介」のような人がいたような…。読み終わった後、昔の友だちを一人一人思い出してしまいました。大学進学を機に上京し、ゆるーっと生きる世之介と、何となく彼と一緒に過ごした人々の物語。スマホもインターネットも無い80年代の空気感も懐かしい！読み終わった後は、世之介ロスになる人もいるかもしれませんが、安心してください。「横道世之介 続」「永遠と横道世之介 (上・下)」も図書館にあります。ぜひ、最後までお楽しみください♪

